

【科学研究費・基盤研究B・20H01190】

「ハワイ日系仏教寺院所蔵の新出資料・文化財による領域横断的な仏教史研究」

第2回ハワイ仏教文化財研究会

「ハワイ仏教文化財・調査報告2022」

2022年12月3日（土）13:00~15:00 [日本時間]

オンライン/日本語開催

主催：ハワイ仏教文化財研究 / 共催：南山宗教文化研究所

申込期限
12月2日（金）

参加申込QR



参加申込フォーム <https://forms.gle/Zg8zoxRAq3De7cmaA>

▼お問い合わせ

ハワイ仏教文化財研究 研究会担当 hawaiibuddhism.kaken@gmail.com

ハワイには、19世紀末から海を渡った日本仏教各宗派の寺院があります。寺院には文献資料のほか、多くのモノ資料（文化財を含む）が所蔵されますが、整理と調査がほとんど行われていません。本研究会では、未発掘の文献資料とモノ資料を新たな資料体系として構築し、ハワイ日系社会の中で展開した日本仏教の動向を、宗派横断的かつ実証的に評価することを目指しています。第2回研究会では、2022年8月に実施した調査の結果と考察について報告します。

プログラム

司会進行：安中尚史（立正大学）・中原ゆかり（愛媛大学）

13:00-13:10

開会挨拶・研究趣旨 安中尚史（立正大学）

13:10-13:15

調査概要報告 笹岡直美（東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター）

13:15-13:35

報告1「移民の定住とハワイ開教—ハワイ本派本願寺所蔵資料より」
守屋友江（南山宗教文化研究所）

13:35-14:05

報告2「ハワイ正法寺三十三観音と駒形コレクションの史的価値」
石井清純（駒澤大学）
南原一貴（曹洞宗総合研究センター）

14:05-14:15 休憩

14:15-14:50 質疑・ディスカッション

14:50-15:00 閉会



▼参加のための注意事項

◇事前の申込みが必要です。上記URLやQRコードから申込みをお願いします。

（申込フォームが表示されます）**申込期限：2022年12月2日（金）**

◇web会議システムZoomに接続可能な環境をご用意ください。

◇画像の保存、ビデオ録画および録音はご遠慮ください。